

家庭学習のすすめ 3・4年生

家庭学習のめやすは、30分～40分



この時期の子どもたち

自立心が芽生え、自分でやろうとすることが多くなりますが、まだ手助けは必要です。また、好奇心が旺盛で、行動範囲も広がります。

みんなと行動することを好むとともに、口答えや反抗が少しずつみられるようになります。家族の温かい助言や励ましの言葉が、やる気を起こさせます。

学校の学習内容について

- 「総合的な学習の時間」や「社会科」「理科」の学習が始まり、学習範囲も大きく広がります。
- 資料集や地図帳、辞典などを使い、調べ学習をすることが多くなります。
- 新しい漢字をたくさん習います。(3, 4年生とも200字ずつ)
- 算数では、分数や小数など、少しずつ抽象的な内容を学び始めます。
- 四則計算(+-×÷)の基礎・基本を徹底して学びます。

家庭学習のポイント

- 子どもの学習に関心を！
頑張りを見逃さず、励ましの言葉をかけましょう。
 - ・わからないところは、一緒に考えてみましょう。
 - ・まずは宿題を確実にいきましょう。その他にも、進んで学習に取り組むようにしましょう。
- 勉強する場所の環境づくりを！
学習を始める時間を一緒に決めましょう。
 - ・テレビやゲームの時間は話し合って決めましょう。
 - ・学習場所の整理整頓と片付けができるようにしましょう。
- 家庭と学校の連携を！
学校からの連絡や、お便りを家族に伝えられる習慣を身につけましょう。
 - ・連絡帳や学校からのお便りを置く場所や渡す約束を決めましょう。
 - ・食事の時に学校での出来事や連絡について話をしましょう。



「ただいま」「おかえり」

挨拶は、より良い人間関係を築くために必要なものです。コミュニケーションが取れていないために、けんかや誤解が生まれることがあります。挨拶は幼いころからの家庭環境が大きく影響します。そして、幼いころに身に付いた習慣は、大人になってからも持続します。

ご家庭やご近所の方との挨拶の様子を子どもはよく見て学んでいます。

「ありがとう」「ごめんなさい」も、とても大切な言葉です！

やってみよう！

音読・視写・日記・漢字

計算・読書・感想文

マラソン・なわとび

リコーダー

工作・風景画・人物画

自分から学ぶ習慣を育てよう

